

令和2年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 港北国際交流の会

1. 事業の成果

令和2年度港北国際交流の会は、港北区からの委託事業の運営と港北国際交流の会として自主事業を実施しました。2015年港北区から委託業務を行うようになってから、5年経過し、その会員数は令和2年度末現在203名（休会者除く）となり、組織的運営を行っています。

また今年度は2000年9月に運営委員会として開設以来節目の20周年にあたり、記念事業も計画されました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により来年度に延期となり、ラウンジ全体の日常活動においても大きな変化を余儀なくされた1年間でした。そのコロナ禍にあって、ボランティアの方はじめ、すべての利用者の方々に感染対策に伴う利用制限、検温、消毒等多大なるご理解とご協力いただきました。

コロナ禍にあって特に「ワクワク・おんらいん」、「教室活動」、「業務効率化」をはじめとしたデジタル化、オンライン化による試みなど新たな取り組みも出来ましたが、特に第一四半期の休館、また、再開以降も人数、開館時間の利用制限等により全体としての教室活動、各種イベント等、延期、中止を含め十分には実施出来ませんでした。従って年度利用人数は大幅な減少となり8,758人（前年比30.1%）でした。その内外国人利用者は1,930人（前年比17.0%）、日本人利用者は6,828人（前年比38.6%）でした。窓口での相談案件（来館及び電話等）は件数ベースで、外国人170件、日本人416件、合計586件（前年比52.8%）でした。なお、多言語相談窓口としてベトナム語が10月より加わりました。市民ボランティア、語学ボランティア通訳派遣は小学校、中学校、区役所など大幅な派遣制限に伴い50件（前年比26.2%）と激減しました。

ラウンジの主力事業である日本語教室は前期休館、後期も緊急事態宣言等の影響から大幅な減少となり合計149日（前年312日）のクラスを開講し、延べ1,188人（前年8,155人）の外国人が参加。延べ1,382人のボランティアがコロナ禍、熱心に日本語学習支援を行っていただきました。日本語ボランティア養成講座は中止としました。ボランティアに対する日本語ブラッシュアップ講座は1回実施し、39名の参加があり、日本語学習支援のスキルアップを図っています。またオンライン学習に向けての勉強会を行い40名が参加しました。開講して8年目となる日本語能力試験の受験対策専門講座（N1,N2,N3）は後期のみの開催となり、受講者数9名（前年50名）で各12回合計60回開講し、受験者数6名の内4名が合格しました。

「ニューカマー子どもの教室」では、6月より順次開始し、特に人数制限の中29人のボランティアが毎週土曜日に日本語を母語としない特に緊急性のある児童生徒中心に絞り31人に対して学習支援を行ってきました。

なかでも、中学3年生対象に高校受験対策を行い、本年度県立高校1名、市立高校1名、私立高校1名、計3名が無事合格しました。

地域住民を対象とした外国語教室は下半期より再開し9講座（英会話4クラス、フランス語2クラス、イタリア語、スペイン語、中国語）全授業回数162回、105の方が受講しました。

ラウンジの一大イベントである「ワクワクまつり」は10月11日に開催予定でしたが昨年の台風に続き今年度はコロナ感染拡大に伴い2年連続の中止となってしまいました。しかし何もしないという選択肢はないという思いで、新型コロナウイルス感染防止策としてオンラインで開催。日本語学習者による外国語紹介、特技披露、日本語劇アーカイブ、外国ルーツの小学生の絵日記紹介、伝統文化講師のパフォーマンス、外国人講師による異文化紹介、料理トークショー、外国人スタッフによる中国語クイズ、民族衣装のファッションショー、リモートアンサンブル、ラウンジ紹介など3部作構成となり2週間の期間限定でYouTubeで動画を公開。視聴回数は本編1,379回、日本語劇263回、料理トークショー249回となり、参加者も延べ128人に上り各方面から好評をいただきました。

「2020ふるさと港北ふれあいまつりオンライン」は外国人スタッフによる「世界のじゃんけん」動画を公開し参加しました。

ボランティア十年表彰は8名の方に各曜日クラス等で個別に表彰式を実施しました。

国際交流イベントとして、恒例の日独仏少年サッカー大会親善試合と、地域の方を対象とした「世界の料理」は残念ながら中止となりました。日本語の伝統文化を楽しむ華道、書道、茶道の教室も今年度は計9回の予定が華道、茶道各1回計2回の実施となり、異文化体験事業も6回を予定していましたが、殆どが中止となり2つのイベントが2021年4月と5月に延期されました。

当ラウンジの外国人スタッフによる国際理解教室は実施できませんでした。

「多文化ママカフェ」は、日本で子育てに奮闘している若い外国のママたちが子どもを連れて気軽に集まり、日本語、英語、中国語等で悩みを相談したり、時宜を得た話題等を提供したり交流を図ることを目的に開催しており、下半期計10回各平均5名の参加者がありました。

情報広報活動として、広報誌「そよ風」を例年は年5回発行してありますが今年度は3回の発行となり最終はNo.124号です。日本語を学習する外国人やボランティアの方の活動を紹介し、地域の皆さまにラウンジの存在をPRするとともにより広くラウンジの活動を理解

していただくことに継続的に努めております。

ホームページ、フェイスブックにはイベントのお知らせや実施状況などタイムリーな情報をスタッフが掲載しています。

施設関係では全室空調関係の点検、廊下側自動ドアの経年劣化部分の補修、Wi-Fi 機能補充など行いました。備品ではコロナ対策に重点化し、非接触体温計、消毒液ディスペンサー、卓上シールドなどの購入、またその一環として対面を基本としつつも現況を鑑み、リモート化推進の為の備品も充実させました。モニター、タブレット、パソコンなどを実装し、日本語教室、ニューカマー教室も一部オンライン授業の取り組み、市ボラ関係や、Zoom によるボランティア間のコミュニケーション促進などでも活用が始まっています。また外国語教室での試行も行いました。この先コロナ感染が収束しても、すべてが従来どおりに戻ることはなく、多面的な実装対応能力が必要となり有効的な活用をしていきます。

未だ収束予測が困難な状況が続いてますが、一日も早く全事業十分な形で再開できることを切望しております。

2. 事業計画内容

(1) 各種事業の企画実施

ア 日本人多言語理解に関する事業 (委託・自主事業)

(ア) 外国語教室事業大人講座企画運営 (外国語)

内 容 : 「英会話初級」2クラス、「スペイン語」、「フランス語」、「イタリア語」、「中国語」、ビジネス英会話

講座数 : 全 7 講座 (後期のみ)

学習者人数 : 86 人、

日 時 : 教室全授業回数 ; 126 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 6 人 (委託)

受益対象者 : 港北区地域住民他

委託事業支出額 : 421,300 円
(企画運営)

自主事業支出額 : 1,350,640 円
教室運営収入額 : 1,512,000 円

(イ) 外国語教室事業子ども講座企画運営 (外国語)

内 容 : 小学生を対象とした夏休み「英会話教室」

講座数 : 全 0 講座

学習者人数 : 0 人、

日 時 : 教室全授業回数 ; 0 回

中止

場 所 : 主たる事業所
従事者人員 : 0 人 (委託)
受益対象者 : 港北区地域住民他

委託事業支出額 : 0 円
(企画運営)

自主事業支出額 : 0 円
教室運営収入額 : 0 円

(ウ) 外国語教室事業おもてなし企画運営 (外国語)

内 容 : 「英会話サロン」、「フランス語サロン」

講座数 : 全 2 講座

学習者人数 : 19 人、

日 時 : 教室全授業回数 ; 36 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 6 人 (委託)

受益対象者 : 港北区地域住民他

委託事業支出額 : 118,800 円

(企画運営)

自主事業支出額 : 379,743 円

教室運営収入額 : 482,400 円

イ 多文化共生と国際相互理解に関する事業

(委託事業)

(ア) 外国人と日本人の交流事業

(交流企画)

(ア-1) 世界の料理

内 容 : 外国の家庭料理を通じて異文化への理解を深める「世界の料理」

日 時 : 年 0 回、 - 月

中止

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 0 人

受益対象者 : 港北区地域住民他

支出額 : 0 円

(ア-2) 国際少年サッカー

内 容 : インターナショナル少年交流サッカー大会

日 時 : 年 0 回、 - 月

中止

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 0 人

受益対象者 : 港北区地域住民他

支出額 : 0 円

(イ) 外国文化体験事業

国際理解教室事業

(国際理解)

内 容 : 外国人と地域住民との異文化交流イベントの開催

中止

「アジアの国について」 中止 参加 0 人

「小学生の為の国際理解教室」 中止 参加 0 人

近隣小中学校への出張講座等 実施せず

日 時 : 年 0 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 0 人

受益対象者 : 港北区地域住民

支出額 : 0 円

収入額 : 0 円

(ウ) 日本文化体験事業

(交流企画)

(ウ-1) 日本文化紹介

内 容 : 日本伝統文化(華道、茶道、書道)を通じて国際交流を図る

華道教室 10/6 の 1 回のみ他は中止/年間

茶道教室 9/15 の 1 回のみ他は中止/年間

書道教室 すべて中止/年間

日 時 : 年 2 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 7 人

受益対象者 : 港北区他在住外国人

支出額 : 10,112 円

収入額 : 2,100 円

(ウ-2) アロマクリームをつくろう

内 容 : お好みの香りで、クリームを手作り

延期

日 時 : 年 0 回、 一 月

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 0 人

受益対象者 : 港北区地域住民他在住外国人

支出額 : 16,693 円

(ウー3~4) 日本文化及び異文化体験事業 (交流企画)

延期

内 容 : 日本文化、習慣等の紹介及び在住外国人による異文化紹介講座並びにスポーツ、音楽、食の交流、伝統文化イベント体験等を通じて地域住民と外国人との異文化交流、相互理解を深める。10月、11月、1月、2月にイベント予定
<イ、(ア、ア-1、2)、(ウ、ウ-1,2)に記載>

日 時 : 1月→4月に延期、2月→5月に延期他は中止

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 0人

受益対象者 : 港北区地域住他在住外国人

支出額 : 0円 (別途記載)

収入額 : 0円

(ウー5) 多文化ママカフェ (国際理解)

内 容 : 子育て中の外国人親子の交流・情報提供の場

日 時 : 9月~翌3月 年間計 10回

参加者数 : 平均 5組

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 5人

受益対象者 : 港北区他在住外国人

支出額 : 1,467円

(エ) オリピック (窓口)

内 容 : オリピック応援イベント「イギリスについて」 (中止)

日 時 : 年 0回、—月

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 0人

受益対象者 : 港北区地域住民他

支出額 : 0円

中止

ウ 外国人支援に関する事業 (委託・自主事業)

(ア-1) 日本語教室事業 (日本語教室)

内 容 : 在住外国人への日本語学習指導

参加学習者数 : 平均 8人/クラス、延べ 1,188人 29ヶ国

参加ボランティア数 : 参加平均/週 86人 延べ 1382人

学習日数 : 149日 (平均 16日/クラス) (後期のみ)
日 時 : 毎週 (日・月・火・火夜・水夜・木・木夜・金・土)
場 所 : 主たる事業所、日吉地区センター
従事者人員 : 180人 (+窓口1人)
受益対象者 : 港北区他在住外国人
委託事業支出額 : 398,176円 自主事業支出額 : 146,967円
(企画運営共通費) 教室運営収入額 : 96,600円

(ア-2) 日本語ボランティア養成講座事業 (日本語教室)

内 容 : 外国人への日本語学習支援・指導ができるように日本語教育ボランティアを養成する。
日 時 : 10月～ 12月 クラス、0回、修了者：0名 (後期のみ)
場 所 : 主たる事業所
従事者人員 : 0人
受益対象者 : 港北区地域住民
委託事業支出額 : 0円 自主事業支出額 : 0円
教室運営収入額 : 0円

中止

(ア-3) 日本語専門講座事業 (日本語教室) (自主事業)

内 容 : 就学、就労目的での日本語学習者への研修実施
「日本語能力試験 N1, N2, N3 対策講座」開講
受講者 N1 6人、N2 5人、N3 3人
日 時 : クラス、各 12回、合計 60回 (後期のみ)
場 所 : 主たる事業所
従事者人員 : 5人
対 象 者 : 港北区他在住外国人
自主事業支出額 : 137,104円
教室運営収入額 : 112,000円

(イ) 外国人子どもの学習事業 (ニューカマー) (委託事業)

内 容 : 重点目標として
・漢字や計算など基礎学習の充実
・ボランティア研修
・読書奨励
・高校受験対策強化
・学校や保護者との連携
学習者人数 : 31人
学習支援回数 : 29回

日 時 : 毎週 (土)
場 所 : 主たる事業所
従事者人員 : 29 人
受益対象者 : 港北区他在住外国人の子ども
支出額 : 96,305 円

エ 区民対象国際交流事業 (委託事業)

(ア) 2020 ワクワクおんらいん (窓口)

内 容 : 年に一度の「ワクワクまつり」を2020年度は新型コロナウイルス感染防止策としてオンラインで開催。日本語学習者による外国語紹介、特技披露、日本語劇アーカイブ、外国ルーツの小学生の絵日記紹介、伝統文化講師のパフォーマンス、外国人講師による異文化紹介、外国人スタッフによる中国語クイズ、民族衣装のファッションショー、リモートアンサンブル、ラウンジ紹介など。2週間の期間限定でYouTubeで動画を公開し視聴回数は本編は1300回を超えた。

日 時 : 年 1 回、12 月 1 日～14 日 (動画公開)
場 所 : オンライン (YouTube)
従業者人員 : 100 人
受益対象者 : 港北区他地域住民と在住外国人、
支出額 : 80,078 円

(イ) ふれあいまつり (窓口)

内 容 : 「港北区民まつり」(2020年度はオンライン開催)への参加。
「2020 ふるさと港北ふれあいまつりオンライン」にて外国人スタッフによる「世界のじゃんけん」動画を公開。

日 時 : 年 1 回 11 月
場 所 : オンライン (2020 ふるさと港北ふれあいまつりオンライン特設サイト)
従事者人員 : 5 人
受益対象者 : 港北区地域住民及び在住外国人
支出額 : 0 円

(2) 情報提供相談窓口業務

(ア) 多言語相談窓口 (窓口) (委託事業)

内 容 : 在住外国人の方々の生活及びその他の相談への情報提供と支援。
日本語・英語・中国語・マレー語・ベトナム語による窓口相談
対応。それ以外の言語については YOKE「横浜市多文化共生総合
相談センター」との提携による通訳相談業務。

日 時 : 英語・日本語 毎日、ベトナム語 火曜午前、
中国語 木曜・金曜午前、マレー語 金曜午前

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 16 人

受益対象者 : 港北区地域住民及び在住外国人

支出額 : 356,100 円

(イ) 広報・情報誌発行事業 (情報広報) (委託事業)

内 容 : 広報誌「そよ風」の紙面につき更なる充実を図ると共に、ラウ
ンジの活動内容を広く市民および在住外国人に知って頂き、利用
促進につながるよう情報発信を行う。

日 時 : 年 3 回 広報紙の発行及び適時パンフレットの発行

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 12 人

受益対象者 : 港北区地域住民及び在住外国人

支出額 : 101,955 円

(ウ) HP 作成事業 (窓口) (委託事業)

内 容 : HP・Facebook 作成等の事業、各種言語によるラウンジの活動
紹介情報提供 (日本語、英語、中国語)

日 時 : 随時

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 5 人

受益対象者 : 港北区他地域住民及び在住外国人

支出額 : 10,120 円

(3) ボランティア人材の育成支援業務 (窓口) (委託事業)

(ア) 市民通訳ボランティア派遣による通訳、翻訳他の事業

語学ボランティア派遣：来日して間もない児童・生徒に対する学校での初期
適応支援・学習支援ボランティアの派遣、その他。

内 容：市、区役所、保健所、学校などに通訳を派遣

対応言語：英語、中国語、スペイン語、インドネシア語、タガログ語、
ロシア語、タイ語、ベトナム語 等

日 時： 随時

場 所：小中学校、区役所

従事者人員：18 人

受益対象者：港北区在住外国人

支出額： 68,692 円

(イ)

(イ-1) 日本語ブラッシュアップ講座事業 (日本語教室) (委託事業)

内 容：外国人への日本語学習支援・指導向上の為の日本語教育ボランティ
ア教育講座をおこなう。

日 時：通年 1 回

場 所：主たる事業所

従事者人員：11 人

受益対象者：日本語教室ボランティア

支出額： 55,069 円

(イ-2) 日本語教室ボランティアオンライン勉強会

内 容：オンライン学習に向けての初めてのオンライン利用方法の勉強会

日 時：2020年7月10日 1 回

場 所：主たる事業所と各自の参加場所(自宅など)

参加者：40 人

従事者：5 人

受益対象者：日本語教室ボランティア

支出額：0 円